

三ツ星エコ新聞

魚沼わくわくの森プロジェクト

2024年度取り組み

私は本年度、生徒会長の立場を活用して、魚沼市内全中学校生徒会(5校)で「地球温暖化防止」活動を「行わぬか?と手をかけた。毎回5校の生徒会が集まるのは嬉しいので、X-1やZoomを使い、温暖化の現状や今後どうなるか、自分世代(10代)に興味を持てる人が多いいことを知る。→物事がければ協力してくれる人(物)」

今年度も魚沼市の中学生向け、水産学習を推進し、6~9月の期間、4回、あまのこに、1日研修として、今年度も「自分世代(10代)に興味を持てる人が多いいことを知る。→物事がければ協力してくれる人(物)」

今年度も魚沼市の中学生向け、水産学習を推進し、6~9月の期間、4回、あまのこに、1日研修として、今年度も「自分世代(10代)に興味を持てる人が多いいことを知る。→物事がければ協力してくれる人(物)」

そこんよ〜募金してくらっせい

今年度は前年度より更に募金を頑張りました。今年度は、昨年より更に10%の増募ができました。主筆の10代は、自分世代の募金活動も頑張りました。実際に募金活動を行うことで、自分世代の活動が、自分世代の活動に繋がります。自分世代の活動が、自分世代の活動に繋がります。自分世代の活動が、自分世代の活動に繋がります。

竹林整備のボランティア
サイエンスキャスル
4年間新潟大学で研究したスミシロDNAについて、発表をしてきました。スミシロ発見方向の質問にも、10代が答えることができました。これからは植物についての研究も続けたいと思っています。

2025年度へ向け

森づくりについて調べたり活用できることなど考えていくと、実践するにはなかなかムズカしいことがわかりました。魚沼市では危険といふことで、小中学生が森づくりのお手伝いは、できません。山の手入れなども、かわっているかも知れませんが、直接づくりに取り組める活動は、今はないかも知れませんが、森づくりへの興味や関心づくりは、色々な角度でできると見えます。まずは三ツ星エコクラブとして、2025年には、木育を実施します!!

すでに秋は近い準備は、魚沼市で伐採されたスギやヒノキなどの木の端を、建具屋さんや材木屋さんにいって、釘や手で作りだして、飾りつけられるような取り組みを考えています。魚沼市ならではの、木育ができる工夫していきます!!

魚沼って何してるの?

- ① 間伐材は何に使っているの?
答: 薪・製菓材料 B時→名産 C時→たばこ 薪 B時→紙類 C時→紙類
- ② 山や森を再生、どんな種類の木を植えているの?
答: スギ 新花柄 補助金 苗植 面積 179ヘクタール
- ③ 苗木はどこで、どのように育てられているの?
答: 県で苗を作っている ④ 研究所の通2階(中)で、木を育て、エリと作る苗は自分で作っている。今は市にはない。
- ④ 板にちりちりも何の手伝いはあるの?
答: 危険。林業は死亡事故についで多い。高木以上→高沼森林塾 魚沼市民講座→森林整備(會上発表)
- ⑤ カーボンオフセットは何に利用しているの?
答: 主に足土区の環境型イベント開催時に排出されるCO2を、Tシャツや製品の輸入時に排出されるCO2をカーボンオフセットに利用している。

雪国魚沼らしい森づくり

- ① 小中学生のイベント開催
活動体験 発表会 自然を学ぶ 活動
- ② 木育
木を育てる、木を知る、木を愛する!!
- ③ 山の恵み
花と葉を大事にし、自然を大切にしたい。自分世代の活動が、自分世代の活動に繋がります。
- ④ 森をめぐって
自然を学ぶ、木育の大切さを伝える。

足土区中学生が「魚沼に来て学んでいる」

え、私には?? 学んでないよ...

三ツ星エコクラブからの提案!!

「魚沼市の中学生にキャリア教育としてやたらどうよ!」

- ・体験型体験
- ・火ボシ
- ・自然の中で

魚沼市で中学生向けに企業説明会がある。そこへ出席! 「森づくり」の体験型イベント。職業体験に行く。学校で紹介。

通りすがりの人からの突然の質問

「お前さん、環境の人だ?」 「はい、環境の人です。」 「環境の人って、何をするの?」 「環境の人って、自然を大切にしたい。自分世代の活動が、自分世代の活動に繋がります。」

新潟県 魚沼市

15-01 三ツ星エコクラブ

文部科学大臣賞

2024年度「全国エコ活コンクール」
壁新聞部門 日本環境協会賞

みんなでつなげっぺ 茨城の自然

ゆたかな水の街みと2024
逆川こどもエコクラブ
2025年 20th

砂沼

環境学習の場として、子どもたちが自然と触れ合える貴重な場所です。ここでは、水辺の生き物や植物について学び、環境保護の大切さを学びます。

「いっしょと遊ぼうワタワタ」茨城県北

茨城県北の自然を満喫できるイベントです。水辺の生き物や植物について学び、環境保護の大切さを学びます。

逆川こどもエコクラブ

2025年 20th

逆川こどもエコクラブは、逆川流域の自然を保護し、環境学習の場を提供しています。

水戸市民の憩いの場 千波湖

水戸市民の憩いの場として、子どもたちが自然と触れ合える貴重な場所です。ここでは、水辺の生き物や植物について学び、環境保護の大切さを学びます。

ぼくたちのフィールド 逆川

逆川流域の自然を満喫できるイベントです。水辺の生き物や植物について学び、環境保護の大切さを学びます。

つくば環境フォーラム2024

つくば環境フォーラム2024は、環境問題について学び、環境保護の大切さを学びます。

水戸市環境フェア2024

水戸市環境フェア2024は、環境問題について学び、環境保護の大切さを学びます。

平磯海岸

平磯海岸は、自然と触れ合える貴重な場所です。ここでは、水辺の生き物や植物について学び、環境保護の大切さを学びます。

ラムサール条約湿地 沼沼

ラムサール条約湿地 沼沼は、自然と触れ合える貴重な場所です。ここでは、水辺の生き物や植物について学び、環境保護の大切さを学びます。

全国的仲間とつながる 茨城県動物園制作

全国的仲間とつながる 茨城県動物園制作は、環境問題について学び、環境保護の大切さを学びます。

霞ヶ浦で未来を

霞ヶ浦で未来を、環境問題について学び、環境保護の大切さを学びます。

Kids & Dogs Eco-Club

Kids & Dogs Eco-Clubは、環境問題について学び、環境保護の大切さを学びます。

神保町との交流

神保町との交流は、環境問題について学び、環境保護の大切さを学びます。

全国的仲間とつながる

全国的仲間とつながるは、環境問題について学び、環境保護の大切さを学びます。

全国的仲間とつながる

全国的仲間とつながるは、環境問題について学び、環境保護の大切さを学びます。



全国的仲間とつながる 茨城県動物園制作

全国的仲間とつながる 茨城県動物園制作は、環境問題について学び、環境保護の大切さを学びます。

茨城県 水戸市
逆川こどもエコクラブ
日本環境協会賞
2024年度「全国エコ活コンクール」壁新聞部門

タイトル：「みんなでつなげっぺ 茨城の自然」
クラブ名：逆川こどもエコクラブ（茨城県水戸市）

蓮の御堂 復活の兆し!!

蓮彩町新聞

ハス再生プロジェクトのあゆみ

2019 4月5日 蓮の御堂を再建するための準備作業を開始。蓮の御堂の歴史を調査し、復元計画を立てる。

2020 8月 蓮の御堂の復元計画を決定。蓮の御堂の歴史を調査し、復元計画を立てる。

2021 5月 蓮の御堂の復元計画を決定。蓮の御堂の歴史を調査し、復元計画を立てる。

2022 4月 蓮の御堂の復元計画を決定。蓮の御堂の歴史を調査し、復元計画を立てる。

2023 3月 蓮の御堂の復元計画を決定。蓮の御堂の歴史を調査し、復元計画を立てる。

2024 4月 蓮の御堂の復元計画を決定。蓮の御堂の歴史を調査し、復元計画を立てる。

2025年へ... 卒業

子どもと共に育つ

蓮の御堂の復元プロジェクトは、地域の子供たちと共に進められています。子供たちは蓮の御堂の歴史を学び、復元作業に参加しています。

蓮の御堂の復元プロジェクトは、地域の子供たちと共に進められています。子供たちは蓮の御堂の歴史を学び、復元作業に参加しています。

ハス再生プロジェクト

地域に広がる広報活動。蓮の御堂の復元プロジェクトは、地域に広がる広報活動を通じて、多くの人々に知られ、応援されています。

地域に広がる広報活動。蓮の御堂の復元プロジェクトは、地域に広がる広報活動を通じて、多くの人々に知られ、応援されています。

宝蓮想 (はるれんそう)

蓮の御堂の復元プロジェクトは、蓮の御堂の歴史を学び、復元作業に参加しています。蓮の御堂の復元プロジェクトは、蓮の御堂の歴史を学び、復元作業に参加しています。

蓮の御堂の復元プロジェクトは、蓮の御堂の歴史を学び、復元作業に参加しています。蓮の御堂の復元プロジェクトは、蓮の御堂の歴史を学び、復元作業に参加しています。

海外からのお客様へ

To visitors from overseas... 蓮の御堂の復元プロジェクトは、海外からのお客様にもご支援をいただいております。蓮の御堂の復元プロジェクトは、海外からのお客様にもご支援をいただいております。

To visitors from overseas... 蓮の御堂の復元プロジェクトは、海外からのお客様にもご支援をいただいております。蓮の御堂の復元プロジェクトは、海外からのお客様にもご支援をいただいております。

福島 いわき

07-01
いわき市立高坂小学校 SDGs 隊
こくみん共済 coop 賞

スローガン
～みんなを笑顔に～
特別号
発行日
6-2 蓮心

蓮の御堂の復元プロジェクトは、蓮の御堂の歴史を学び、復元作業に参加しています。蓮の御堂の復元プロジェクトは、蓮の御堂の歴史を学び、復元作業に参加しています。

蓮の御堂の復元プロジェクトは、蓮の御堂の歴史を学び、復元作業に参加しています。蓮の御堂の復元プロジェクトは、蓮の御堂の歴史を学び、復元作業に参加しています。

蓮の御堂の復元プロジェクトは、蓮の御堂の歴史を学び、復元作業に参加しています。蓮の御堂の復元プロジェクトは、蓮の御堂の歴史を学び、復元作業に参加しています。

蓮の御堂の復元プロジェクトは、蓮の御堂の歴史を学び、復元作業に参加しています。蓮の御堂の復元プロジェクトは、蓮の御堂の歴史を学び、復元作業に参加しています。

蓮の御堂の復元プロジェクトは、蓮の御堂の歴史を学び、復元作業に参加しています。蓮の御堂の復元プロジェクトは、蓮の御堂の歴史を学び、復元作業に参加しています。

タイトル：「蓮彩町新聞」
クラブ名：いわき市立高坂小学校 SDGs 隊（福島県いわき市）

2024年度「全国エコ活コンクール」
 幼児部門 ミールケア・エコまる賞 壁新聞



タイトル：「バナナの みができるまで」
 クラブ名：認定こども園たから幼稚園ともエコクラブ（福岡県大牟田市）

◆幼児部門について

保育園や幼稚園のクラブなど、メンバー全員が幼児のクラブの壁新聞は、別途幼児部門として審査を行い、「ミールケア・エコまる賞」を授与します。受賞クラブの活動場所にともエコクラブイメージキャラクター「エコまる」が出向いて、子どもたちと一緒に楽しい体験プログラムを行います。

2024年度「全国エコ活コンクール」
優秀賞 デジタル部門



タイトル：トンボの保全から資源のアップサイクルへ
クラブ名：逆川こどもエコクラブ（茨城県水戸市）
動画URL：https://youtu.be/CMU_DYrf7IE